



ゆうすい

嘉島西小学校 学校便り

令和4年5月12日
文責：校長 江上 知男

「祈・事故防止！」交通教室を実施しました



横断歩道(1・2年)



自転車の乗り方(3・4年)

ゴールデンウィークが終わりました。今年は、久しぶりにコロナによるまん延防止重点措置などの「行動制限」がなく、子どもたちにとっても楽しい連休になったのではと思いますが、いかがですか。ただ、コロナの新規感染者は増加しつつあるようです。今後とも、学校でも家庭でも感染防止対策は継続する必要があると思います。引き続き、お気遣いいただきますようお願いいたします。

さて、5月9日(月)に「交通教室」を実施しました。交通事故防止は、本校の立地条件を考えると「最重要課題」だと考えます。御船警察署、役場、交通指導員の方々に来校いただき、1・2年生は、「横断歩道の渡り方」、3・4年生は「自転車の乗り方」について学習しました。

特に、1・2年生はパラパラと雨が降る中でしたが、国道(445号線)の横断歩道で実際に左右確認し、手を挙げて渡る練習をしました。子どもたちは、実際に車がたくさん通る中での学習でしたので、緊張感を持って真剣に取り組んでいました。

ところで、私は毎朝学校周辺の交差点に立つようにしていますが、交通量が多く危険な場所はたくさんあることが分かってきました。そんな中、保護者の方々はもちろんのこと、登下校の時間に交通指導員さん、地域のボランティアや町老人クラブ連合会の方々が子どもたちを見守ってくださっています。素晴らしいことだと思うとともに、心からありがたく思います。「地域の子どもは地域で育てる」という言葉が実践されている町であることを実感させられています。

学校にいただいたメールから

先日、学校に以下のような内容

の電子メールをいただきました。内容は、「標準服の着用」についてです。

- 学級懇談でプリントをいただき、「制服(標準服)を推奨する」と書いてありました。
- 前々から制服はあるのに、「何で私服なの?」「制服がもったいない」というまわりの保護者からの声も多く、私もそう思っていました。
- 「推奨」ということから、1・2年生の保護者や子どもたちが協力して制服で登校し始めています。しかし「なんで制服を着ているの」という声に不安を感じてしまった子もいるようです。
- 子どもたちも保護者も勇気を出した「1歩」が、無駄にならないようお願いしたいです。

本校では標準服があるにも関わらず、入学式・卒業式等の対外的な行事にしか着用をお願いしていないのは事実です。学年によっては、年間10回足らずの着用になってしまいます。ただ、標準服には様々な考えがあり、「着用したくない・させたくない」という方がおられることも承知しています。今後、職員だけでなく、PTA役員さんや児童会・高学年の子どもたちとも相談のうえ、「**標準服をどの程度推奨するのか**」ということをわかりやすく打ち出していきたいと思っております。

メールをくださった保護者の方、ありがとうございました。標準服は安心して着用させてください。